

新羽 巨 地

ふくしの和

題字 長澤 茂

第15号

発行 横浜市港北区
新羽地区社会福祉協議会
会長 柴田 周
編集人 松村 清見
港北区新羽町1839
☎(542)2410



「ごあいさつ」

新羽地区社会福祉協議会

会長 柴田 周

新羽社会福祉協議会の発展に尽力されてこられた中村前会長が、体調を崩され退任することになり後を引き継ぐことになりました。社会変化の激しいこの時代、私には大変重荷ですが、皆様のご指導とご援助を頂いて、この務めを果たしたいと思っています。

さて現在の日本は世界有数の長寿国になり、しかも来年度から介護保険制度も発足する事になり、実にすばらしい国になりました。現在のこのすばらしい社会が、今の若い人々が高齢になる時代にも又将来永久に持続するためには大変な努力と工夫が必要になります。ただ、現在の青少年の世代には我々が予想出来ない恐ろしい出来事が報道されています。日本の社会に何事かが起きていると指摘され、有識者により警鐘が鳴らされますが、未だその具体的な対応は見えてきていません。

考えてみますと今の我々の生活

は、ある事が自分の如何に影響するか、即ち自分中心に物事を考える事が、全ての基本であり生活を律するものです。勉学も職業選択も基本は自己中心の考え方であります。

人間は職業によって生活の基盤を固めますが同時に職業を通じて他の人の為に、又職業を通じて社会に貢献します。他の人の為に如何に力を尽くしたかという事が、人間が生きていく証(あかし)であると認識する事を、私は提言いたします。

自己本位の発想から他の人の為に、の認識を持つことが出来れば、この世の中随分と温かくなるように思えます。大変憎越なことを申し上げましたが、常日頃感じている一端を述べると共に、新羽社協へのご指導ご鞭撻をお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

退任にあたって

中村 信男

新羽地区社協会長を退任するにあたっての感想を問われると、複雑な心境になります。健康上の理由とはいえ、画期的な介護保険制度が来年度四月から導入され、社協が重要な役割を分担することが予想されるだけに、無念の気持ちで一杯です。

先頃の東京都知事選挙で外添要一さんが政党の支援を受けず、福祉政策、特に介護問題一本やりを公約として戦い、大量得票をしたことは、介護問題にたいする有権者の関心の高さをしめすものです。この制度の実施に当たっては、難題が山積し、定着するまでには、かなりの試行錯誤が予想されます。さいわい柴田新会長始め新羽地区社協新執行部は最強の陣容であり新事態に十分対応していただけると期待しております。退任した私に何が出来るか、分に応じた応援を精一杯していきたいと思っておりますので、よろしく願います。

介護保険

来年度四月から始まる

高齢化が進む中、老後の大きな不安である高齢者の介護を、社会全体で支える仕組みとし設けられたのが介護保険制度です。

加入者は、六十五歳以上の全てのひとと四十歳以上六十五歳未満の医療保険加入者で、保険料の納め方等にそれぞれ違いがあります。六十五歳以上の保険料は、老齢・退職年金が月額一万五千円以上の人は年金から天引き、それ以上の人は市に口座振替等で支払います。四十歳以上六十五歳未満の人の保険料に合算して支払います。

また介護サービスを利用する場合には、介護の必要性について認定を受ける必要があります。はじめに区役所の窓口で認定の申請をします。次に区役所等から専門職がご家庭などを訪問し、本人の心身の状態等を調査します。この調査に基づきコンピュータによる一次判定を行い、この結果と主治医の意見書をもとに、保険・医療福祉の専門家で構成される「介護認定審査会」で審査判定します。介護が必要と認定された場合は、介護支援専門員(ケアマネージャー)に依頼して介護サービス計画を作成し、サービスの開始となります。なお、九月中旬には六十五歳以上の方がいる全世帯に制度の内容、申請の方法・時期等について通知する事になっています。

新羽地区社会福祉協議会

会長	柴田 周
相談役	長澤 茂
副会長	中山 福平
常務理事	金子米太郎
理事	米山 滋
	土岐 章臣
	中山 幹雄
	秋元 千代
	塩山 良三
	廣田 繁徳
	中村 徳次
	小山 三郎
	長谷川 武明
	小野 明
	佐藤 忠夫
	岩崎 和雄
	高崎 隆
	秋元 恵作
	永井 喜男
	萩原 正夫
事務局	望月 俊一
会計	桑畑 美春
監事	小山 喜作
	松村 清見
	中丸 恵子
広報委員	松村 清見
委員長	小山 米子
副委員長	土岐 章臣
委員	永井 喜男
	小野 雅江子
	望月 要
	鈴木ミツ子
	斎藤百合江
	坂本よし子
	佐藤恵美子

中央町内会

会長 秋元 千代

今回私の様な無能な者が会長という大役をお受けして身の程知らずと皆さん笑って居られる事でしょう。でも私も好きでお受けしたのでは御座いません。中央には会長にふさわしい方が大勢いらっしゃってますのに、皆さんお辞めになってしまつて、私も再三お断り致しましたがこの様な結果になってしまいました。

歴代の御立派な会長さん達が築いていらつしやつたこの中央町内会を私の代に汚す様な事があつてはと、夜も良く眠れませんが、こんな事でよくよして居られませんか。大変な仕事前途を塞いでおります。

大竹町内会

会長 中山 幹雄

来年四月からは介護保険制度が始まります。二十五年には介護が必要な高齢者が現在の約二倍になると推計されています。

「介護が必要になつたらどうしよう」という思いは、高齢者やその家族だけの問題でなく、誰もが抱える不安であります。

介護の負担を軽減していくことは老後を安心して暮らしていく上でとても大切な事です。一方元氣な高齢者も年々増加しています。老後を健康で如何に楽しく暮らしていけるか、この事が今一番大切だと思ひます。

大竹町内会に平成九年四月、日シニアクラブ（八十八名）が誕生

消防小屋、会館の移転と気の遠くなる様な大きな仕事を抱えて居ります。でも私を支えて下さる役員

の皆さんが本当に良く手伝つて下さるので感謝しております。会館や消防小屋の敷地の件についても、役所関係にお願いに行つたりしてみなで此の難しい問題に一生懸命取り組んで居ります。でも頭の重い事ばかりではありません。消防団の夏季訓練や子供会の相撲大会で優勝、本当に嬉しい事です。

いろいろ考え事ばかりして居ると気分が沈み「灰色のイメージ」になり易いのを「バラ色」に変えて毎日頑張つて行きたいと思ひますので宜しくお願い致します。

就任挨拶

新羽小学校

校長 時吉 藤夫

心なごむ豊かな自然に恵まれた「新羽」の環境の中で、創立二十三年目を歩みつつある本校は、開校以前から今日に至るまで、地元の皆様の並々でないご尽力と、本校教育に対する深いご理解とを賜りながら歴史を刻んで参りました。現在、一人ひとりのかけがえのない個性をもった三百名の子供たちと、よりよい教育環境の整備を心掛けながら協業し合う二十名教職員とで学校を運営しております。新羽小学校ならではの特色を生かした「楽しい学校づくり」を目指して、教職員の知恵を結集するとともに、保護者の皆様や地域社

新田小学校

校長 加来 哲夫

地域の皆様、子どもたちがいつもお世話になっております。また、新羽地区社会福祉協議会の皆様方には、子どもたちのために、様々な行事や催しを計画していただき感謝申し上げます。

新田小学校も福祉教育・ボランティア活動推進校となっています。

「お年寄りや障害を持った方との触れ合い活動」や「地域のクリーン作戦」や「動物や草花の飼育栽培」等これまで活動してきたものを組織的・計画的に推進し、体験活動を通して福祉の心を育てようと考えています。また、学校におけるボランティア教育の目的は、

会の皆様との連携のもとで、「学び舎」としての豊かな実りを期したいと存じます。

変化の激しい現代社会にあつて、教育状況は大きく変わりつつあり、一人ひとりの子どもが、へ自ら学び、心豊かにたくましく「生きる力」を育てる「生き方の教育」の実践が求められています。その意味からも、今は、まさに「心」の有り様が問われる時代です。

子どもたちの「生きがい」は、一に「愛」をよりどころとしています。日々、子どもたちとの出会いの中で、明るいあいさつを交わし合い、心と心でふれあいながら「人としての心」を育てましょう。

子どものボランティア活動に対する認識を深め、将来に向かってボランティアとしての活動意欲を高めることにあると思ひます。

いろいろな体験や人々との出会いの中で、人々から必要とされている自分を発見し、さらに人々のために役だっている自分を見つけたら、感じることでできる子どもが育つことを願っています。

「行政と地域のパイプ役」

民生委員・児童委員
主任児童委員

地域の福祉を高めるために悩みをお持ちの方、困ったことのある方、援護を必要とする方。

また、児童に関する様々な事柄の相談相手となり、問題解決の援助をします。

子供たちも高齢者も障害をもつた方たちも、だれもが地域の中で仲よく幸せに暮らしていくことはみんなの願いです。

この度、前任児童委員西村淳氏の後任に、七月一日付にて秋元敏子さんが厚生大臣より委員を委嘱されました。今後児童問題を専門的に担当し、民生・児童委員と協力して、援護が必要な児童の家庭への相談援助を行います。

守秘義務がありますので、秘密については固く守ります。

民生委員・児童委員

秋元 敏子

この度、主任児童委員という大役をお受け致しましたが、知識もなく勉強不足ですが、民生委員の皆様にご教へて頂きながら、又、ご協力をお願いして、頑張つて務めていきたいと思ひます。

小・中学校の先生とも連絡を取りながら、援護の必要な児童、ご家庭の相談相手になり、地域の皆様と共に福祉を高めていきたいと思ひますので、どうぞ宜しくお願い致します。

ポイ捨て禁止

めざせきれいな町づくり

やめようよその言を友を救う

勇気をふるってさあ一言

市原刑務所参観記

中之久保町内会 副会長 長谷川 武明

平成十年度新羽地区社会福祉協議会の事業として実施された施設参観会に参加する機会を得た。

千葉にある市原刑務所（通称交通刑務所）が訪問先である。

一口に交通事故と云っても、ピンからキリまであり、当刑務所の場合は東京矯正管内で刑が確定した交通事故犯受刑者のうち、開放的処遇が適当と判定された青年男子が対象の由である。

受刑者の特性として事故時の状況は統計的に、飲酒運転が四十三%、無免許が二十%、飲酒運転プラス無免許が十九%、その他が十八%である。（平成九年入所者三百九十八名）圧倒的に『酒』である。一杯の酒を飲んで気が緩み、判断力が鈍り人身事故を起し罪のまったくない人を、結果として『死』に至らしめる。

ここ市原には現在二百四十四名の受刑者が入所しており、罪のつぐないをしているそうである。



入所して初めての三週間は窓に鉄格子のあるほか、居室に施錠してある中での生活から始まる。受刑者の適性に応じて、順次、集団活動に入り、規律正しい（例えば所内の歩行も数人で整列し右側通行で掛け声を掛けながら速足で）生活を送る。此所での刑期の平均は約七カ月、年齢層は何と四十から四十九歳代が二十七%でトップ、次に二十から二十五歳代で十八%である。女房、子供のいるであろう働き盛りの大黒柱が酒で事故を起こし、相手方を不幸のどん底に突落とした上、刑務所暮らしでは様にならない。

酒は恐ろしい。飲んだら乗るな！ 乗るなら飲むな！ 交番の前の立看板の意図するところ、この研修で身に染みたる。

「一人でも多くの人が、酒による交通事故の恐ろしさを、解ってもらえるなら」と今回特に見学を許可された市原刑務所の厚意に謝し、次の『上総の願い』を記して拙文を閉じる。『車のハンドルは、人生のハンドルです。』

ニッパ株式会社は

障害者と共に歩みます

社長 秋本りつ子

昭和三十六年創業以来、先代の意志を引継ぎ、たえず障害を持つ方が戦力として、ニッパで働いて下さっております。現在十九名、定着率は百%と申し上げても過言ではない程、ノーマライゼーションをなし得ております。

段ボール加工場に知的障害者、上下股障害者、治療院に視覚障害者、レストランに下肢障害者、と雇用の職域拡大をはかってます。その根底に流れる私共の理念は『共に歩む』という事です。

働いて自立したい、役に立っていたいと思うのは、人間誰しも同じではないでしょうか。遠い人は二時間もかけて通勤しています。ニッパが、高賃金でも軽作業でもなく、会社で自分が役立つ事の満足感と充実感が、長年新羽町へと足を向けているのでしょうか。

一民間企業には、何の援助も補助もありませんので、彼らの仕事の確保には、ただ努力の一言です。五名の障害者職業生活指導員達はこの長引く不況低迷期に、真先に解雇やリストラの対象となる障害者達の行先に心痛め、こういう時期だからこそ一人でも多くの障害者を自立させようと、積極的に実習生をも受け入れ、雇用の促進を願わずにいられません。

ニッパは、地域の皆様のご協力を得て、いつまでも障害者や高齢者と共に歩み続けたいと思います。

新羽に老人保健施設

『カメラリヤ』間もなく誕生

老人保健施設は、おもに六十五歳以上で寝たきりやそれに近い状態と痴呆のあるお年寄りが利用できます。

病気の障害や容態が安定していて、介護、身の回りのお世話などを必要とするお年寄りの施設です。



完成予想図

老人保健施設『カメラリヤ』施設概要
設置主体 医療法人健育会

所在地 新羽町四〇七六 理事長 石田 寛

入所定員 百三十名

通所定員 三十名

他に診療所及び訪問看護ステーションを併設

開設予定日

平成十一年十二月十日

食よくの秋
新田小学校
佐藤 由梨



3年生

南町内会 望月 俊一

町内会長さんに「民主委員を引き受けてくれないか。」と言われて会社も定年になったことだしと、軽い気持ちでお受けしました。しかし委嘱式での講話、研修会での諸先輩の体験談等をお聞きして、大変なことを受けてしまったなど、悔やみましたが、今は役の重さで身の引き締まる思いです。幸い前任者の峯木さんが近くにいますので、いつでも相談が出来る、心強く思っています。来年度から介護保険制度もスタートします。益々高齢化(自分も)がすすむなか、民生委員の果たす役割は大いと考えます。先輩方の指導を受けながら、頑張っていきたいと思っています。

はじめまして
新民生・児童委員です。

平成十年十二月一日委嘱



に幅の広い仕事です。急速に進む高齢化、少子化社会における一人暮らしや寝たきり介護など、各問題について行政や地域住民と連絡・協力をしながらの福祉、生活援助活動の相談として努力する覚悟です。今後、地域社会の実情の把握に努めますので、御協力を宜しくお願い致します。

北新羽町内会 萩原 正夫

私は長年コンクリート事業を行っておりましたが、一事情により閉鎖することになりました。今では事業から開放され多少余裕が出て来ましたが、民生委員を引き受けさせて頂いた訳でございします。委嘱はされましたが、もとより浅学非才かつ経験不足でございしますが、社会の為に奉仕して行きたいと思ひます。

新羽町自治会 角岡智恵子

北新羽町内会 西山 一雄

大役を委嘱され、心が引き締る思いです。まだまだ未熟者ですが、地域の皆様方の相談相手になれますよう頑張りたいと思ひております。今後とも宜しくお願い致します。

北新羽町内会の一部(約三〇〇世帯)前西山登氏の地域を担当することになり、先輩皆様方の指導を受け、早九ヶ月が経過したところです。民生委員の任務は、非常

先月敬老祝金の調査を始めました所、高齢者の皆様が元気で思い思いの人生を送っていらっしゃる。この人達も経済成長の一端を担って、現在の私達の生活水準を押し上げてきたのではないのでしょうか。日本の国は世界に例のない高齢化社会が進んでいると聞きます。

来年の四月からは介護保険制度が実施されようとしておりますので、皆様方の御指導を受けながら、この問題に取り組んで行きたいと思ひます。どうぞ今後とも一生懸命努力してまいりますので、宜しくお願い申し上げます。

新羽町町内会 鈴木ミツ子

町内会の推薦により委嘱されました。今は無我夢中で、皆様について行くのでもいいです。区役所など行政側と町内の皆様とのパイプ役になれたらと思っておりますので、どうぞよろしくお祈りします。

いじめには
君の勇気と思ひやり

賞
自分の中の正しい心

帰 幽

評議員

高橋 謹吾 (81) 殿

平成十一年四月十四日没

前評議員

中山 定雄 (77) 殿

平成十一年六月三十一日没

お二方の生前のご功績をしのび、謹んで哀悼の意を表します。

子育て奮戦記

民生委員 小山 米子

四十年も昔、一人の少女が母親にしかられる度に、口をとがらせて思いました。「あんな言い方しなくともいいのに。反省する前に傷つくのよ。私が親になったら、もっと子供の気持ちになってあげるんだから。」

やがて少女は大人になり、母親になりました。胸をときめかし、初めて見た我が子にビックリ。真っ赤な顔はしわくちゃで鼻はベチャコ。頭の毛は産毛がチョロチョロ。それはそれはブサイクな男の子でした。

「映画スターにはとつても無理だけど君の良い所、沢山見つけて伸ばしてあげるから。」と小さな息子と約束。その日から手さぐりの子育てが始まった。最初に彼女がしたことは子供の頃の記憶を一つずつ手繰り寄せ、いやだったこと、母親にしてはしかったことを確認し、自分なりに理想に添って努力してみようと思ったことです。そこで彼女は次のことを心に誓いました。

一、育て方に一貫性を持たせる事。
(悪いときにはビシッとしかる
たとえ幼くても、人前でも)
二、他の子と絶対に比較しない事。
(人にとってこんな嫌なことは
ないと思うので)
三、短所をなおすより長所をのばす事。
(完璧な人なんていないんだから。
良い所、得意なのをどん

どん伸ばせば後は影に隠れてしまふもの)
四、子供の前でバカとは何があっても言わない事。
(マイナスのイメージは百害あつて一利なし、やる気をダメにするだけ)

今は彼女の息子も社会人。たくましく育った我が子を見上げ「理想どおりにいかなかったけれど、まあこんなものかな。」と手前みぞ。

編集後記

「ふくしの和」第十五号の発行に当たり原稿をお願い致しました方々に厚くお礼申し上げます。

間もなく到来する二十一世紀に向けて様々な問題が出てきています。二十世紀後半、国民の努力によりものは豊かになりました。しかし心がおそろそかになっていないか、高齢化、少子化、企業に対する規制の見直し、また年々肥大化した様々な組織の見直し等山積しています。マハトマ・ガンジーが言った七つの大罪は一九九七年にフランスのミッテラン元大統領もパリで演説していた通り、現代文明が人間社会をどのように変えてしまったのか述べています。

1. 原則なき政治
2. 労働なき富
3. 道徳なき商業
4. 人間性なき科学
5. 人格なき教育
6. 倫理なき愉快
7. 犠牲なき宗教
これは今日の日本にピッタリです。「温故知新」、何が良くて何が欠けているのか見極めて改革しなければなりません。